

三浦アルプス（森戸川—大沢山）

山行日 1月17（火） 天気：晴れ

コース： 逗子葉山駅 8：10 → 長柄交差点 8：20 → 森戸川ゲート 8：50 →
林道終点 9：30 → 乳頭山 11：00 → 大沢山分岐 11：20 →
塚山公園分岐 11：55（昼食） → 畠山 12：20 → 大沢山 12：40 →
木古庭バス停 13：15

1月5日に行ったルートに、今回は3名で出かけた、森戸川林道終点までは、通常のコースの為途中で南尾根への新しいルートの入口の説明をしながら、ゆっくりと歩く、各入口にはピンクのリボン又はテープが付けてあるが、沢のコースはルートが判別しにくいので、入るのには注意が必要、又尾根筋のルートは登りに使用するのには、大丈夫です、今回紹介したいのは南沢コースで、林道終点より、沢の渡渉ではいり、沢沿いのコースで、ふみ跡はしっかりあり、途中数回渡渉するが、リボンがある、又2か所の分岐にも、標識があり、三国峠、南沢源流の方向に進む、今回途中のコースで危険な個所に黄色のすずらんテープが取り付けてあった、このコースで最後100m位は沢の中を歩く為、水量が多い季節には、注意が必要です、沢のコースのなかで、大きな溜まりの部分は、通過できる場所が狭く滑りやすい、沢から乳頭山への取り付けに新しい黄色いすずらんテープがあり、沢の先に進む様な印があった、この先にもコースがあるのかな、今回は以前と同じ急なルートを登る、ルートにはロープがありロープを使用して登った、登りきった場所に乳頭山の巻き道があり、以前は右側に行き、三国峠側に行き階段を上ったが、今回は左側に行き、途中より、山頂めざして、藪をすすんだ、乳頭山山頂では、風があり少し寒いので、先に進み良い場所で昼食を取る事にした、三国峠で畠山方面に進む、この場所にも新しいトラロープが取り付けてあった、すこしずつ整備はされています、大沢分岐で昼食をと考えたが、場所が狭い為、畠山まで行くことにした、この先であった登山者の情報で、茅塚より大沢方面に降りる整備された登山道がある様です、畠山への途中塚山公園分岐の場所が、広く風も少ないので、この場所で昼食タイムを取った、その後畠山山頂に行き、不動橋方面に行き、10分位の場所が大沢山への分岐です、分岐には標識があり大沢山 0.2Km の表記です、大沢山には以前に来た時にあった忘れ物が、木に置いてあった、この場所が山頂と思われるが、標識は見当たらない、ここから広尾方面に下山、ルートにはふみ跡はあり、このコースも道迷いの心配はない、下山口の神社でこの先人家になる為、マスク等の準備を行い、バス停に移動した、このバス停は逗子駅までのバスが1時間に2本あるので、待つバスで逗子葉山駅にむかう。



森戸川ゲート



森戸川林道終点 ここから南沢に



南沢の看板 遭難時の位置情報に



今年の初めには無かったテープ
崩落個所に



六把峠への分岐 道はあれています
今回は行きません



次回行くナメ沢への入口



ロープの設置あり



崩落により幅が狭い 通過に注意



斜めの十字路へこのコースも荒れている



このコースの標識は (ぬまひがし)



分岐手前の橋



沢に降りる箇所湿っているので滑りやすい



ここから沢歩き 正面にリボンに
(沢歩きの表示あり)



大きな溜まりの周りを通過



溜まりの深さを測定 かなり深い



あるって来た沢を振り返る



この場所から尾根に登
リボンの表記では、まだ沢を行けるみたい



急な尾根でロープを使用



急な尾根を登る



乳頭山へ途中より藪を通過 このコースが一番短く山頂に到着できる



乳頭山 山頂 日陰で寒い



横須賀方面



大沢分岐 地元の標識の設置



椿が満開 この場所だけ？



椿の撮影



分岐の場所が広く風も少ないので昼食場所に



昼食の分岐の場所の標識の下の部分に
地元の標識



島山 山頂 今日誰もいない



倒木を潜る



木古庭バス停
1時間に2本のバスがある